

# 松が丘の魅力を共有しませんか！

カテゴリ: 自治会

執筆: totoro2 2013-1-28 8:58

松が丘は、「**松が丘のこころ**」で述べられているように、八国山の緑と歴史に抱かれた、豊かで、美しい環境の街です。私もこの街が好きで、松が丘の美しい環境を守るために**松が丘環境クリーンパトロール**に参加して松が丘の街や八国山緑地の清掃活動を行なっています。そして、週に2、3回は八国山緑地や北山公園をウォーキングして豊かな緑、花、野鳥、キノコなどを楽しんでおります。

これらの魅力を松が丘の会員の皆様と共有したいと思い、ホームページに「**松が丘の街**」のページを作りまして、このページの会員の皆様を中心に構成しています。最初の「**松が丘の街**」で、2丁目の会員「中山覚博」氏のスケッチを中心に構成しました。また、「**松が丘の歴史**」のページでは、地域歴史紹介ガイドボランティアをなさっておられる2丁目の会員「**滋澤二郎**」氏にお話をお聞きして掲載しました。

内容的にはまだまだ不十分で、もっともっと松が丘の魅力を発掘し掲載したいと思っています。そこで、会員の皆様から写真、スケッチや絵画、記事などを募集したいと思っています。すでに、ホームページやブログをお持ちの方もおられると思います。自治会のホームページの「**リンク集**」（カテゴリとして「会員のHP・ブログ」を新設）で紹介したいと思っています。

会員の皆様のご応募をお待ちしております。応募は「お問い合わせ」をお願いします。

## 松が丘の魅力を共有しませんか！

所沢松が丘自治会 副会長（HP担当） 岩本 哲夫

totoro2さんのブログを読む コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (1349)

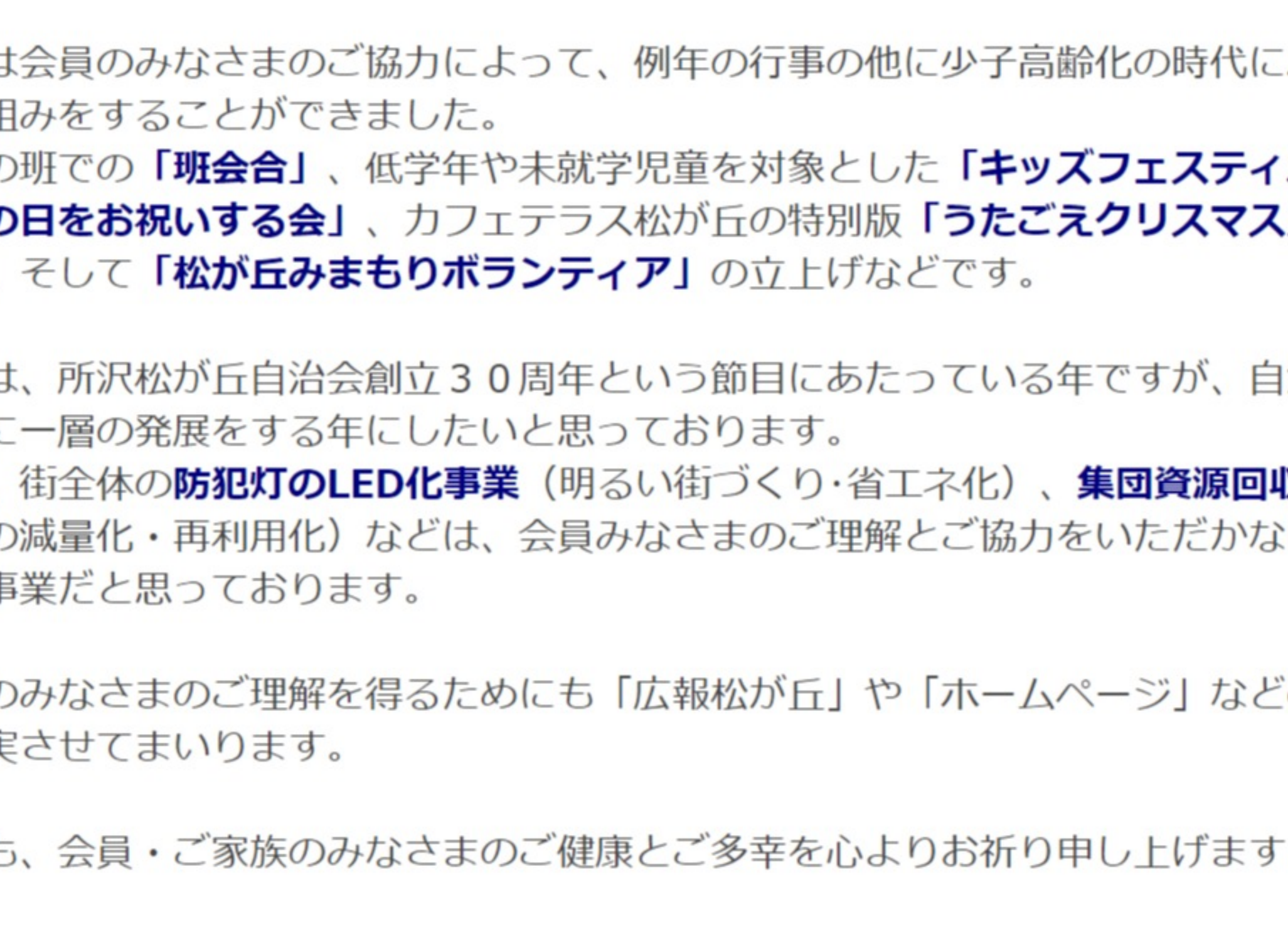
### 新年のご挨拶

カテゴリ: 自治会

執筆: totoro2 2013-1-1 0:00

会員のみなさま

新年あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いたします。



<八国山緑地の日の出>

昨年は会員のみなさまのご協力によって、例年の行事の他に少子高齢化の時代にふさわしい取り組みをすることができました。

多くの班での「**班会合**」、低学年や未就学児童を対象とした「**キッズフェスティバル**」や「**敬老の日をお祝いする会**」、カフェテラス松が丘の特別版「**うたごえクリスマス**」などの催し物、そして「**松が丘まもりボランティア**」の立上げなどです。

今年には、所沢松が丘自治会創立30周年という節目にあたる年ですが、自治会にとって更に一層の発展をする年にしたいと思っています。

特に、街全体の**防犯灯のLED化事業**（明るい街づくり・省エネ化）、**集団資源回収事業**（ごみの減量化・再利用化）などは、会員みなさまのご理解とご協力をいただくなければ出来ない事業だと思っています。

会員のみなさまのご理解を得るためにも「広報松が丘」や「ホームページ」などの広報活動を充実させてまいります。

本年も、会員・ご家族のみなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。  
平成25年 元旦  
所沢松が丘自治会  
会長 加藤芳夫

totoro2さんのブログを読む コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (2002)

## 夏祭りが近づいてきました！ 南大谷公園もきれいになって待っています！

カテゴリ: 自治会

執筆: totoro2 2012-7-11 7:05



今日（7月10日）、南大谷公園と中央公園の低木の刈り込み作業が行われました。毎年この時期には、夏祭りに合わせて実施していただいています。

日頃から市役所（公園課・道路維持課が主に担当）は松が丘の緑保全には積極的に取り組んでいただいております。暑い中作業された方たちも「**緑の街・松が丘**」を大事にしてくれていると思うとありがたいですね！

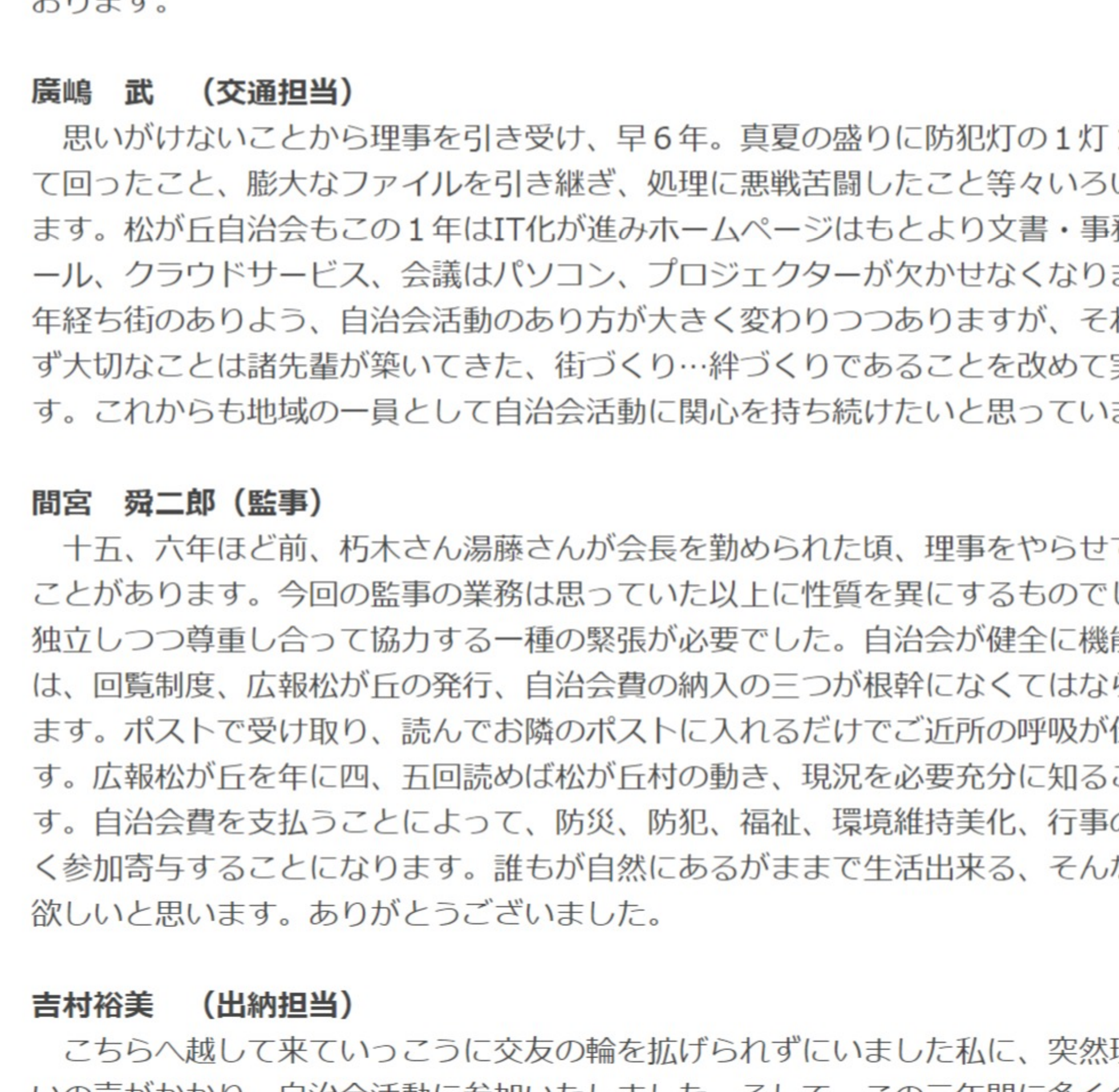
所沢松が丘自治会 会長 加藤芳夫

totoro2さんのブログを読む コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (1377)

### 退任された役員のみなさんからのご挨拶

カテゴリ: 自治会

執筆: totoro2 2012-6-8 18:02



<2012年6月7日撮影 北山公園>

#### 藤原敏郎（自治会長）

6年間の役員として、防災担当として5年間地域の防災活動に勤め、昨年度は、前任会長が築いて下さった『開かれた自治会』を実現するために微力ながら全力を注いで参りました。その中で、近隣町内会長の皆さんのご協力を頂きながら国道463号線の延伸計画に伴う『所沢村山線』の工事の実施を見定めることが出来たことは最大の喜びとするところであります。これらは、班長・役員の皆様始め会員の皆様のご支援の賜物と深く感謝いたします。また、創設30年の松が丘の街も高齢化が進む中、ご近所とのつながりを大切に、心のうれしさを会員の方々のご理解と協力いたしました。皆さんに感謝をお伝えいたします。私も無事任期が終わりました。ありがとうございました。

#### 鶴田義晃（副会長）

5年間の任期を終えた理事が一人二人と去っていった。新しい方達が参加してきた。みんな自分の名前に自信と誇りを持っていた。新しい仲間ができた。そんな相手を知るたびにいい影響を受けた。活動は小事も疎かにしなくなかった。目の前の物事や人からも目を離さまいと思った。一番のうれしさは会員の方々のご理解と協力でした。皆さんに感謝をお伝えいたします。私も無事任期が終わりました。ありがとうございました。

#### 岩崎久美子（美化、中央会館担当）

6年間理事として、美化担当を6年、会館担当を4年務めさせて頂きました。ご協力くださった皆様には、心より感謝致しております。自治会活動を通じ多くの人に出会い、有意義な時間を過ごす事が出来ました。これからも、自治会活動に少しでも協力できましたらと思っています。

#### 廣嶋 武（交通担当）

思いがけないことから理事を引き受け、早6年。真夏の盛りに防犯灯の1灯1灯を調査して回ったことが、膨大なファイルを引き継ぎ、処理に悪戦苦闘したところ等いろいろ思い出します。松が丘自治会もこの1年はIT化が進みホームページはもとより文書・事務連絡にはメール、クラウドサービス、会議はパソコン、プロジェクターが欠かせなくなりました。30年経ち街のありよう、自治会活動のあり方が大きく変わりましたが、それでも変わらず大切に諸先輩が築いてきた、街づくり…絆づくりであることを改めて実感しています。これからも地域の一員として自治会活動に関心をもち続けたいと思っています。

#### 間宮 舜二郎（監事）

十五、六年ほど前、朽木さん湯藤さんが会長を勤められた頃、理事をやらせていただいたことがあります。今回の監事の業務は思い以上に性質を異にするものでした。互いが独立しつつ尊重し合う協力する一種の緊張が必要でした。自治会が健全に機能するために、回覧制度、広報松が丘の発行、自治会費の納入の三つが根幹になくってはならないと思います。ポストで受け取り、読んでお隣のポストに入れるだけでご近所の呼吸が伝わってきます。広報松が丘を年に四、五回読めば松が丘村の動き、現況を必要充分に知ることが出来ます。自治会費を支払うことによって、防災、防犯、福祉、環境維持美化、行事の推進に大きく参加寄与するようになります。誰も自然にあるがままで生活出来る、そんな村であって欲しいと思います。ありがとうございました。

#### 吉村裕美（出納担当）

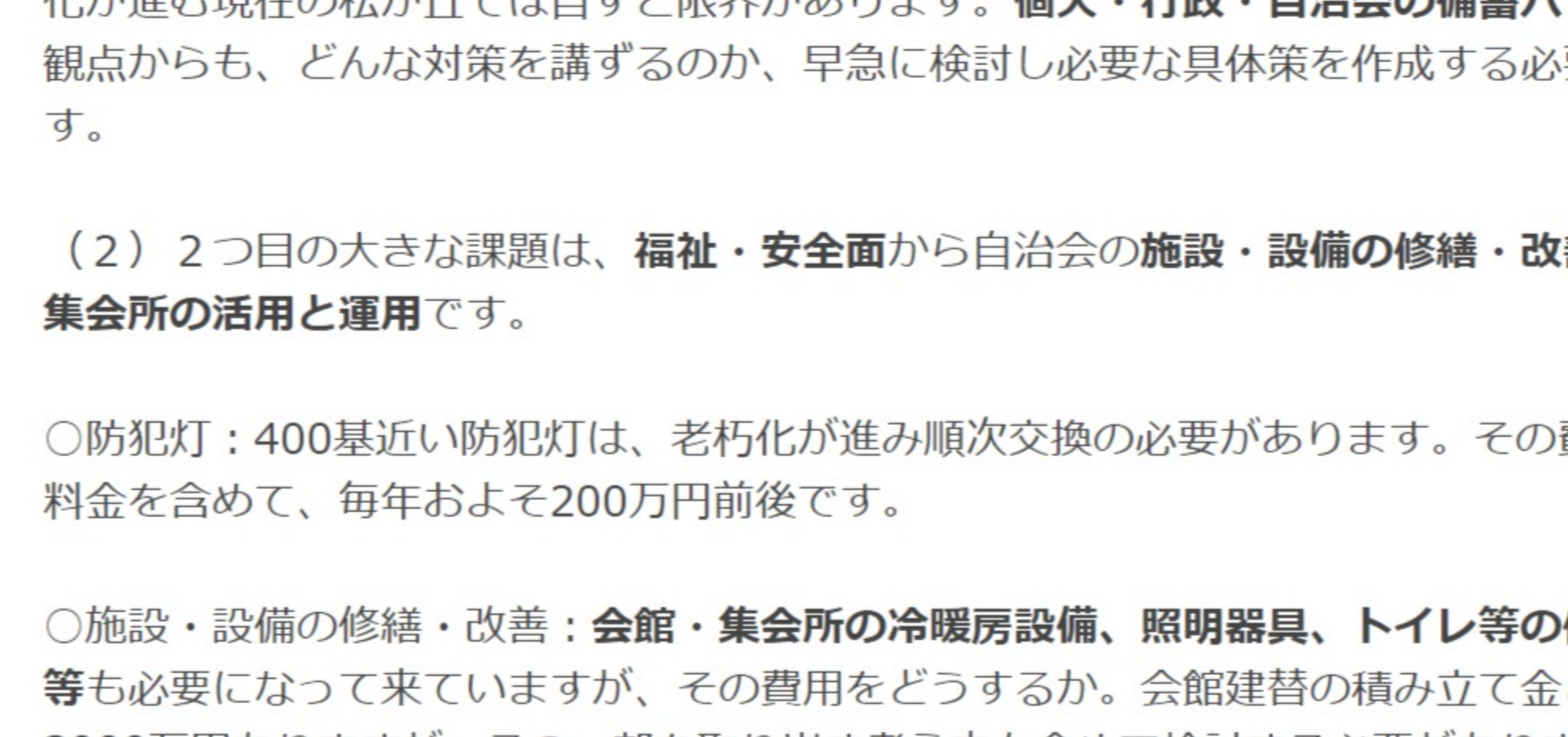
こちらへ越して来ていっこうに交友の輪を拡げられずにいましたら、突然理事へのお誘いの声がかかり、自治会活動に参加いたしました。そして、この三年間に多くの方々と言葉を交わし知り合うことができました。無力な私ですが、先輩方が住みよい街を目指して活動されてきた思いを次の方々へ引き継いでいく一石になれたことを誇りに思っています。また、周囲の皆さんのご支援に心からお礼申し上げます。どうも、ありがとうございました。

#### 山口成子（行事担当）

松が丘に移り住んでまもなく、行事班長を担当しました。いろいろな活動を通して笑顔で挨拶できる知人ができ、よい思い出となっております。そんな地域活動のお手伝いできればと、理事を引き受けて4年たちました。皆様のお話を聞くことにより、この地域の様子などもわかり、大変貴重な経験をさせていただきました。また、たくさんの方々にご協力いただきましたこと感謝申し上げます。

#### 加藤芳雄（行事担当）

松が丘自治会役員を2年間やらせていただき、行事を担当いたしました。以前は自治会の行事に参加したこともなく、ほとんど何も知らない状態でしたが参加させていただいて、地域の治安の維持・災害時の互助体制を養っていくには、清掃活動・公衆施設の整備・祭りのイベントなどに参加団体（県土整備局）に必要な対応をして頂く体制を作りませんでした。2年間ありがとうございました。残された役員の方々、新しく役員になられた方々のご活躍と、ご健康をお祈りいたします。



編集担当理事 渡辺

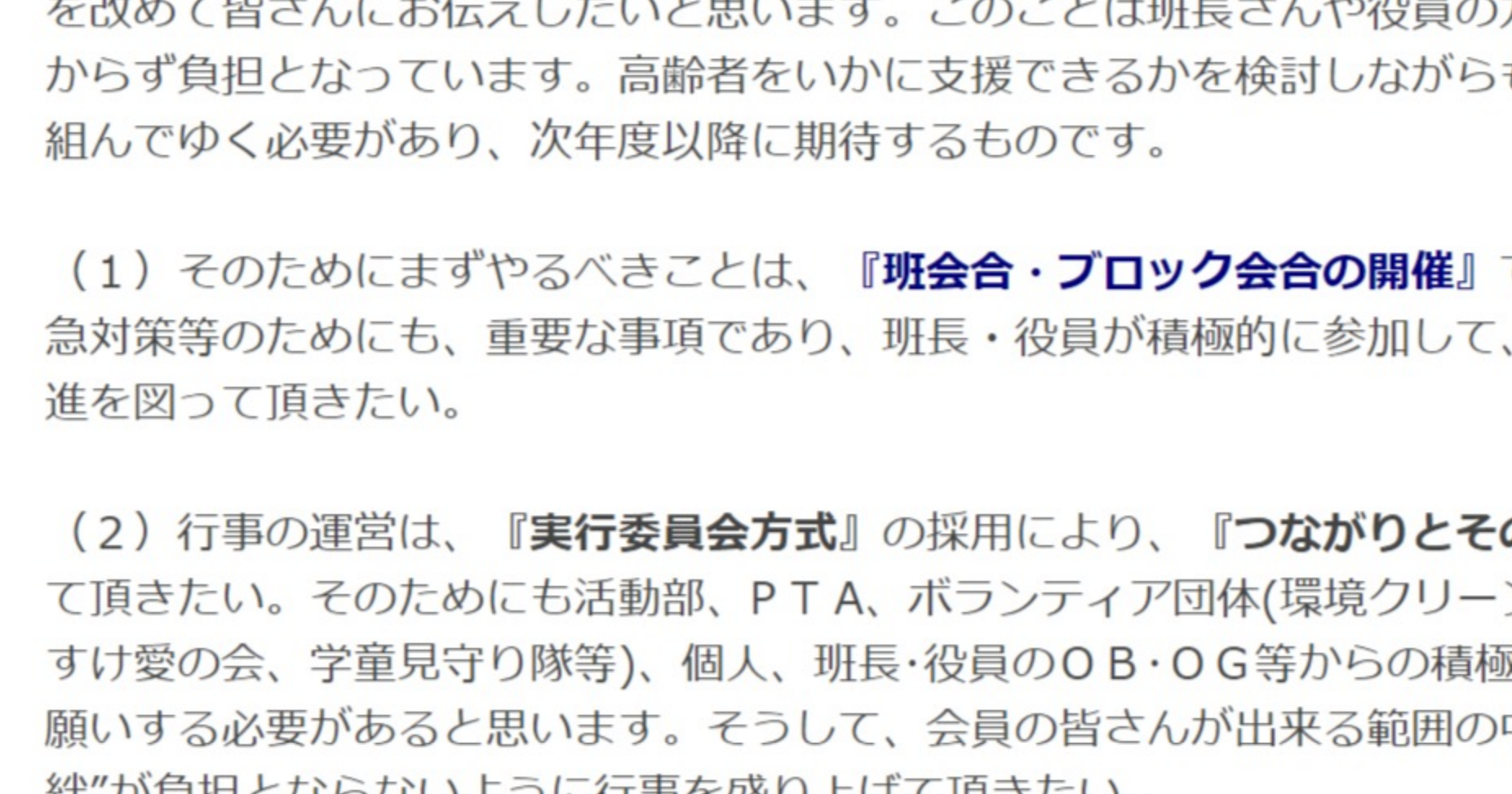
totoro2さんのブログを読む コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (4846)

## 平成24年度 第30回 所沢松が丘自治会 総会 会長挨拶

カテゴリ: 自治会

執筆: totoro2 2012-5-14 15:50

おはようございます。平成24年度 所沢松が丘自治会の総会開催に当たり、お忙しい中会場一杯の会員の皆様のご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。



平成23年度は、東日本大震災を契機に「絆」という言葉を実感し、再認識した1年でありました。昨年の2月のアンケート結果と5月の総会で、ご意見・提案頂きました各事項について、これらの課題に、班長・役員の皆様始め会員の皆様のご支援の賜物と深く感謝いたしております。お陰様で、微力ながら少しずつお役を全うすることが出来ました。心から御礼申し上げます。

次の役員の方々にバトンを渡し、これからも継続してこれら課題に取り組んで頂きたく、一言お願いを申し上げたいと思います。それは、ここ、松が丘の街は、高齢化が大変進んでおり、自治会としての対応を幅広く検討し、対策を実施しなければなりません。今まで築き上げてきたものをこれからどのようにして次の世代に引き継いで行くのかを、皆でしっかりと考えて行動しなくてはならないということです。（※ 本文中にリンク先が設定されていますので、併せて御覧ください。）

1. その第一歩は、**前任の会長が築いてくださった『開かれた松が丘自治会』**を更に具体的に発展させていくことです。その一環として23年度は次のことを実行いたしました。

（1）学童通学路の危険防止対策に取り組みました。ここでは、**縦割り行政を超えて**市役所・警察署・小中学校・地元町内会・PTA・見守り隊等による**合同現場立会・検討会**を松が丘自治会の主導で初めて実施しました。これにより、即実施出来るものから着手し、順次完成することで参加団体・組織の合意が得られました。これは、近隣の町内会においても同様に実施され、地域の通学路の危険防止の実現に大きく役立つことが 出来ました。

（2）飯能所沢線延伸計画についても、松が丘自治会の**リーダーシップ**のもとに、近隣町内会の皆さんのご協力を得て、一町内会・自治会としてではなく、『吾妻町内会連絡協議会』として、**市役所や県庁（県土整備部）に必要な対応をして頂く体制**を作りました。国道463号線の交通対策上の延伸計画の推進を要請するとともに、**放置された『所沢村山線』が地域の発展と交通対策上、とても重要である旨を説明し、早期着工するよう要請し、**今後の活動の第一歩を踏み出しました。  
平成24年5月11日『吾妻町内会連絡協議会』は、**市長を訪問して、その後の推移を確認**しました。**市長からは、『県と市がお互いに押し問答していても事業は進展せず、事業そのものは重要且つ必要であり、地元の強い要望を加味して、市として腹をくくって取り組む旨、県に話して了解できた』**とお話をお聞きしました。

（3）一方、松が丘自治会内部では、ホームページを立ち上げました。これにより、**開かれた松が丘自治会の活動を**即座にHPに掲載して、会員の皆様へお知らせすることができるようになりました。松が丘自治会のHPに掲載することにより、松が丘自治会のごことを即外部に発信することであります。その結果、13.6万回以上のアクセスを頂き、近隣の市役所等自治体・町内会・学校等からも評価されております。  
更にこのことは、松が丘のボランティア団体『**環境クリーンパトロール**』の活動と共に、2月末には、所沢市の『**地域の底力推進事業**』として**市長表彰**を受け、優秀賞を頂くことが出来ました。

2. 次に、予算上の課題も含めて23年度内には実施までに至らず、今後引き続き検討・実施をお願いする事項として、以下の大きな課題があります。

（1）自治会としての『**防災対策**』はどこまでするのか？ たとえば、防災対策の一つである『**個人備蓄等**』についても、本気になって対策を講ずる必要がありますが、これも、高齢化が進む現在の松が丘では自ずと限界があります。**個人・行政・自治会の備蓄バランス**等の観点からも、どんな対策を講ずるのか、早急に検討し必要な具体策を作成する必要があります。

（2）2丁目の大きな課題は、**福祉・安全面**から自治会の**施設・設備の修繕・改善と会館・集会所の活用と運用**です。

○防犯灯：400基近い防犯灯は、老朽化が進み順次交換の必要があります。その費用は電気料金を含めて、毎年およそ200万円前後です。

○施設・設備の修繕・改善：**会館・集会所の冷暖房設備、照明器具、トイレ等の修繕・改善**等も必要になって来ていますが、その費用をどうするか。会館建替の積み立て金として、約3000万円ありますが、その一部を取り崩す考え方も含めて検討する必要があります。今年度は、**身近な玄関・下駄箱・トイレの手すり取り付け**や会館の幅木補修、玄関キーボックス等の取り付けを実施しましたが、引き続き次年度以降にも再度検討をお願いします。

○**会館・集会所の活用と運用**：2月に会館・集会所を利用している団体の皆さんから**活用と運用等についてのご意見を伺い**ました。いろいろな要望が出されましたが、それらへの適切な対応が必要です。

以上、23年度中に実施出来たこと。出来なかったことを今後の継続検討課題として報告させていただきます。

3. 最後に、自治会活動の基本である『**ご近所とのつながり**』を大切に育てて行こうとする中で、高齢化が進む松が丘においては『**つながりとその負担**』と言う難題を抱えていることを改めて皆さんにお伝えしたいと思えます。このことは班長さんや役員の方々の活動が少なからず負担となっています。高齢者をいかに支援できるかを検討しながらも、継続して取り組んでゆく必要があり、次年度以降に期待するものです。

（1）そのためにもまずやるべきことは、『**班会合・ブロック会合の開催**』です。災害時の緊急対策等のためにも、重要な事項であり、班長・役員が積極的に参加して、班会合開催の促進を図って頂きたい。

（2）行事の運営は、『**実行委員会方式**』の採用により、『**つながりとその負担**』を解決して頂きたい。そのためにも活動部、PTA、ボランティア団体(環境クリーンパトロール、たすけ愛の会、学童見守り隊等)、個人、班長・役員の方々の積極的な支援参加をお願いする必要があります。そして、会員の皆さんが出来る範囲の中で、“街づくりの絆”が負担とならないよう行事を盛り上げて頂きたい。

（3）自治会役員の方々の活動を平準化するために、従来の組織の運用について、大きく3つのグループ（行事・総務・まちづくり）に分けることを提案します。これにより担当業務の領域が明瞭になり、担当役員・班長さんは担当業務をよく理解でき、業務に取り組みやすくなるものと期待しています。また、地域の底力推進事業としての**福祉事業、集団資源回収事業、防犯・防災活動クラブ**等のプロジェクトチームを立ち上げ、自治会の支援部門として活動することを考えて頂きたい。これにより、一般会員の自由参加による支援体制が出来あがるものと期待しております。

最後に、冒頭に申し上げました通り、所沢松が丘自治会は、この街に住む仲間の集まりです。この**美しい環境を守り、子どもからお年寄りまで、皆が必要と安心出来る生活が出来るよう、会員の皆さんがご近所同士で手を取り合い、助けを必要とする個人の助けにもなれるように**、出来る限りの松が丘で手を繋ぎたい。皆さんのお時間の許す範囲で結構です。是非ともこうした自治会活動の計画に積極的に参加下さることを切望して、ご挨拶とさせていただきます。

平成24年5月13日  
所沢松が丘自治会 会長 藤原 敏郎

totoro2さんのブログを読む コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (6719)